

照明器具回転式 ゴニオフォトメーター

ゴニオフォトメーターは、物体から異なる角度で放射される光を測定する装置です。近年、光の空間分布が不均一でない、主に指向性のある光源であるLED光源の導入により、ゴニオフォトメーターの使用が増加しています。

タイプC

固定された垂直軸は測定線に垂直で、水平軸は光源の主出力方向に平行です。

タイプCは単柱構造です。単柱構造は、複柱構造から補助柱を取り除いたものです。このタイプは、固定直管ランプ、スポットランプ、その他の器具に適用されます。ランプの軸放射と回転支持部の水平軸は同軸です。タイプCは、光源を90°回転させた場合、タイプBに相当します。



LID-120

特長

- 水平光軸を用いたCIEタイプC- γ 測定法に準拠
- 最大直径1200mm、最大重量25kgのサンプルを測定
- 分光量および色彩量の角度分析
- 光度分布および光束を測定
- 高解像度の帯域幅カバレッジによる卓越した精度
- ランプの中心を合わせるための高精度な水平および垂直クロスレーザーアライメント

測定方法	遠距離(または近距離)
タイプ	タイプC
制御	完全に自動化された保存と操作
分光放射計	SM-2000
設置面積	6 x 1.8 x 2m
センサー距離	0.5~6m
分光放射計設置距離	ライトチューブから1.2m
最大耐荷重	25kg
配線	顧客のご要望に対応
電源	220V/2
電氣的測定	ランプの力率、電圧、電流
全光束測定範囲	1≧80000 (SM-2000で検証する必要があります)
光度測定範囲(cd)	1~>5000 (SM-2000で検証する必要があります)
色温度	1000~10,000K ±35K
演色評価数	0~100 ±0.7
OS	Windows 10
回転角度	
左右軸	2度/ステップ
垂直軸	2度/ステップ

完全に自動化されたデータ収集は、IES、テキスト、またはMicrosoft Excel形式でレポートされます

